

# さくら咲く 笑顔咲く 大口町

Oguchi Town 60th Anniversary



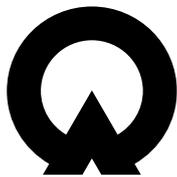
ANNIVERSARY  
大口町制60周年記念

## 大口町制施行60周年記念誌

# 先人の心と精神を まちづくりの礎に 誇りを持てる町に

現在の暮らしの豊かさを支えてくれている産業、心に潤いを与えてくれる五条川の桜並木、のどかさが残る田園風景といった貴重な財産は、先人たちの努力と苦勞によって培われたものです。先人たちの郷土を愛する心と自立の精神を受け継ぎ、大口町の住民であることに誇りをもっていただけるよう、「若い世代の定住・子育て支援」、「健やかな暮らしづくり」、「活力ある産業づくり」に取り組むとともに、大口町の良いところを大切に守りながら、50年、100年後の大口町を、より住みやすいまちにしていきたいと思います。





町章



町の木 もくせい



町の花 さくら



## ごあいさつ

大口町は、愛知県の北西部に位置し、「日本さくら名所100選の地」に選ばれている五条川の桜並木や、豊かな田園風景が広がる自然豊かなまちです。

一方で、昭和30年代から積極的に企業誘致を行ってきた結果、製造業を中心に約680社を超える企業が町内各所に点在しており、人々の生活と産業、自然が調和した環境が整っています。

また本町は、国宝松江城を築城した武将、堀尾吉晴公の出生地として知られており、平成27年の松江市との姉妹都市提携以降、官民間わず多方面の交流が活発に行われています。

さて、本町では、地方分権時代を迎えた当初から、「自立と共助のまちづくり」の理念を掲げ、このまちに関わる人々が主体的に考え取り組む施策に力を入れてきました。

現在、本町には、多くのNPO団体や地域自治組織の活動が広がり、安全安心のまちづくりや地域包括ケアシステムの取り組みなどで、それぞれの力が発揮されています。時代の流れに先んじて行動する、住民の皆様方の想いとマンパワーは強く、今後も着実に歩みが重ねられていくと確信しています。

## 大口町長 鈴木 雅博

### CONTENTS

大口町60年のあゆみ (60 Years of Progress)	4
町民が撮った Smile Photo	14
大口町制施行60周年記念事業	16
令和4年度あれこれ	23
姉妹都市との交流	24
大口町の四季折々	25
みんなで進める自立と共助のまちづくり	
基本目標① 次世代を担う子ども・若者の育成	26
基本目標② 健康で安心な暮らし	27
基本目標③ 災害や犯罪に強く豊かな生活基盤を創造する	28
基本目標④ 人の知恵・技・情報が活きる元気コミュニティを創造する	29
基本目標⑤ 未来へと引き継ぐ環境保全とまちの活力を創造する	30
基本目標⑥ 持続可能な地域経営	31
大口町マップ	32
大口町統計データ	34

## 60 Years of Progress

1962(昭和37)年4月1日、町制施行にともない、大口村から大口町となりました。それから60年の月日が流れ、今この瞬間も歴史が積み重ねられています。

## 工場誘致

民成紡績株式会社 1966(昭和41)年ごろ

大口村最後の村長であり、大口町初代町長であった社本鋭郎氏は、大口村時代の1955(昭和30)年に「大口村工場設置並びに拡張に関する固定資産税減免並びに奨励条例」を制定し、本格的な工場誘致に乗り出します。誘致第1号は1956(昭和31)年の民成紡績株式会社(現トヨタ紡織株式会社)でした。町制施行後は「大口町工場誘致条例」を掲げて数々の工場が誘致され、「大口町工場誘致条例」を廃止した1966(昭和41)年までに24社が大口町内で操業をはじめました。

1962  
1971

### 1962

4月1日町制施行

- 戦後初の国産旅客機「YS-11」初飛行

### 1963

大口町工場誘致条例制定

- アニメ「鉄腕アトム」放送開始
- NHK大河ドラマ「花の生涯」スタート
- 伊藤博文肖像千円札発行

### 1964

大口中学校プール完成

- 東海道新幹線開業
- 東京オリンピック開催

### 1965

大口町土地改良区設立

- 「墓場の鬼太郎」(後の「ゲゲゲの〜」)連載開始
- プロ野球第1回ドラフト会議



町制施行式(役場庁舎にて)



大口南小学校  
名古屋市立白鳥小学校第1回交歓会  
(大口南小学校にて)

### 1966

大口北小学校鉄筋校舎竣工

大口町工場誘致条例廃止

大口南小学校・名古屋市立白鳥小学校

姉妹校交歓会はじまる

町制5周年・大口創立60周年

記念式典挙行

- ザ・ビートルズ来日

### 1969

ごみ焼却施設が河北地内に竣工  
国道41号(名濃バイパス)開通

- アポロ11号月面着陸
- 「水戸黄門」放送開始

### 1970

総合グラウンド(現野球グラウンド)竣工

- 日本万国博覧会(大阪)開催
- ジャポニカ学習帳発売

### 1971

「仮面ライダー」放送開始

- マクドナルド国内1号店オープン

# 大口西小学校開校



1907(明治40)年、当時の大口村に大口第一尋常高等小学校(現大口南小学校)と大口第二尋常高等小学校(現大口北小学校)が開校して以降、小学校は2校のみでしたが、1976(昭和51)年に大口西小学校が開校しました。開校後1年ほど過ぎた1977(昭和52)年3月、創立を記念して児童の1年間の歩みや校区の姿、児童の作品など5,000点を収納したタイムカプセルを埋設しました。このタイムカプセルは25年後の2001(平成13)年に開封されました。

1972  
1981



大口町役場新庁舎



学校給食センター

## 1972

町制10周年  
学校給食センター竣工  
町章制定  
新庁舎竣工

- 第11回冬季オリンピック札幌大会開催
- 沖縄の本土復帰

## 1973

- オイルショック

## 1974

県立丹羽高等学校開校  
第2次大口町総合計画策定

- 小野田寛郎元少尉生還
- セブンイレブン1号店オープン

## 1975

丹羽消防組合発足

- 「キャンディ・キャンディ」連載開始  
アニメは翌年放送開始
- 沖縄国際海洋博覧会開催

## 1976

大口西小学校開校  
大口北保育所竣工

- ロッキード事件
- ピンクレディーデビュー

## 1977

社本鋭郎氏名誉町民第1号に

- 気象衛星「ひまわり」打ち上げ
- 王貞治ホームラン世界記録達成(756本)

## 1978

- キャンディーズ解散  
(後楽園球場で解散コンサート)
- 新東京国際空港(成田空港)開港
- 「未知との遭遇」「スターウォーズ」公開

## 1979

総合福祉会館(中央公民館、図書館、老人福祉センター)竣工  
第3次大口町総合計画策定  
尾北自然遊歩道完成

- 「機動戦士ガンダム」放送開始
- ウォークマン(ソニー)発売

## 1980

- 「Dr. スランプ」(鳥山明)連載開始
- モスクワオリンピック開催
- ゲーム&ウォッチ(任天堂)発売

## 1981

- 「北の国から」放送開始

60 Years of Progress

# 公共施設の建設



大口町総合運動場(現オークマグラウンド)

町制施行10周年以降、町内各所で公共施設の建設が進みました。1972(昭和47)年の大口町役場庁舎と学校給食センターからはじまり、大口町総合福祉会館(1979(昭和54)年)、大口町温水プール※現オークマ温水プール(1982(昭和57)年)、野外活動施設(1983(昭和58)年)、大口北部中学校(1985(昭和60)年)、大口町総合運動場※現オークマグラウンド(1990(平成2)年)などを建設しました。地域に身近な施設としては、1980(昭和55)年から学習等共同利用施設(学習等供用施設)が各地区に順次できていきました。

1982  
1991

## 1982

- 町制20周年
- 町民憲章制定
- 町の木「もくせい」・町の花「さくら」制定
- 温水プール竣工
- 500円硬貨発行
- 東北新幹線・上越新幹線営業運転開始

## 1983

- 野外活動施設(白山ふれあいの森)竣工
- 保健センター竣工、診療所廃止
- 東京ディズニーランド開園
- ファミリーコンピュータ(任天堂)発売

## 1984

- 第4次大口町総合計画策定
- グリコ・森永事件
- ロサンゼルスオリンピック開催

## 1985

- 大口北部中学校開校
- 国際科学技術博覧会「科学万博つくば'85」開催
- 日航ジャンボ機墜落事故

## 1986

- 昭和天皇在位60年記念式典開催
- 写ルンです(富士フィルム)発売

## 1987

- 大口町社会福祉協議会発足
- 国鉄分割民営化
- 大韓航空機爆破事件

## 1988

- 江南警察署 大口派出所開設
- リクルート事件
- ソウルオリンピック開催

## 1989

- 昭和天皇崩御、新元号は「平成」
- 消費税(3%)導入
- ゲームボーイ(任天堂)発売

## 1990

- 総合運動場(現オークマグラウンド)竣工
- 心身障害者小規模授産所開設
- 町民会館・商工会館竣工
- 「ちびまる子ちゃん」放送開始
- 国際花と緑の博覧会(大阪)開幕

## 1991

- 雲仙普賢岳大規模火砕流発生
- ソ連解体



豊田学習等共同利用施設



大口町温水プール(現オークマ温水プール)



60 Years of Progress  
わかしゃち国体

1994(平成6)年に開催された第49回国民体育大会(わかしゃち国体)において、大口町は扶桑町と合同でソフトボール競技成年男子2部の会場となりました。開催にあたっては、大口町体育協会と大口町ソフトボール協会が中心となり、企画調整から実行まで進めました。しかし、町内には宿泊施設がないため、地域にある5つの学習等共同利用施設や総合福祉会館の入浴施設を活用し、その運営は地域のみなさんが担いました。



健康文化センター  
(ほほえみプラザ)



堀尾跡公園



小口城址公園

1992

町制30周年  
リフレッシュリゾート助成事業開始  
防災行政無線開局  
大口町イメージソング  
「ほほえみを花束(ブーケ)にして」発表

1993

- Jリーグ開幕
- 皇太子徳仁親王結婚の儀

1994

第49回国民体育大会(わかしゃち国体)開催  
わかしゃち国体記念運動公園完成  
● プレイステーション(ソニー)発売

1995

特別養護老人ホーム(御桜乃里)誘致  
第5次大口町総合計画策定  
● 阪神淡路大震災  
● 地下鉄サリン事件  
● Windows95 発売

1996

堀尾跡公園竣工  
ふれあいまつり始まる  
● アトランタオリンピック開催

1997

文化財収蔵庫竣工  
● 消費税5%に引き上げ  
● 秋田新幹線・長野新幹線開業

1998

丹羽消防署大口出張所開設  
健康文化センター竣工  
河北グラウンド竣工  
● 冬季オリンピック長野大会開催  
● 和歌山カレー毒物事件

1999

小口城址公園竣工  
大口西児童センター竣工

2000

NPO 活動促進条例制定  
大口西小学校ビオトープ竣工  
● 2千円札発行  
● イチロー MLBシアトルマリナーズ入団

2001

大口南児童センター竣工  
● ユニバーサルスタジアムジャパン・東京ディズニーシー開園

# 地域自治を考える

## まちづくりを考える会」提案書を踏まえて～

主催 大口町/まちづくりを考える会



60 Years of Progress

## まちづくり基本条例

大口町の「協働のまちづくり」は、2000(平成12)年の大口町情報公開条例と大口町NPO活動促進条例からはじまりました。そして町制40周年記念事業を行政と住民が手を携えて盛り上げたことを契機に活動団体が増えていき、やろ舞い大祭など現在でも続くイベントが誕生します。2006(平成18)年に策定した第6次大口町総合計画では、基本理念に「みんなで進める自立と共助のまちづくり」を掲げ、2009(平成21)年、大口町まちづくり基本条例を制定しました。この条例により、大口町に関わる全ての人・団体・事業所などがまちづくりの担い手として、住民福祉の向上とまちの発展を目指すことを明確に位置づけ、その後の地域自治組織設立へとつながりました。

2002  
2011



大口中学校



愛・地球博 おおぐちDAY

### 2002

- 町制40周年
- 第1回やろ舞い大祭開催
- 第1回伝統芸能発表会開催
- 大口町サイバータウンプラン策定
- サッカーワールドカップ日韓大会開催

### 2003

- 巡回バス運行開始
- 生ごみ堆肥化デモプロジェクト開始
- 地上デジタル放送開始

### 2004

- 健康づくり計画「健康おおぐち21」策定
- 大口北児童センター竣工
- おおぐち元気戦隊ダッシュマン誕生

### 2005

- 愛知万博フレンドシップ事業
- コミュニティー・ワークセンター竣工
- 愛知万博(愛・地球博)開催

### 2006

- 国府宮裸祭大鏡餅奉納
- 第6次大口町総合計画策定
- 大口誕生100周年記念式典
- 地域包括支援センター設置

### 2007

- 資源リサイクルセンター竣工
- 地域再生計画認定
- (Oh-ITOWN おおぐち構想)

### 2008

- 大口中学校新校舎竣工
- 愛知県植樹祭大口中学校で開催

### 2009

- まちづくり基本条例施行
- 裁判員制度開始

### 2010

- 大口北小学校新校舎に移転

### 2011

- 「新しい地域自治組織による協働のまちづくり」提言
- 東日本大震災

60 Years of Progress

# 国道41号6車線化

国道41号は、名古屋市から富山県富山市を結ぶ中部圏における交通の大動脈の一つですが、そのうち名古屋市から大口町を通り、岐阜県美濃加茂市までの間を名濃バイパスと呼んでいます。名濃バイパスは1969(昭和44)年に完成しましたが、当時の大口町内を通る区間は2車線でした。1978(昭和53)年に4車線となりましたが、生活及び経済活動の伸展により朝夕の渋滞が慢性化しました。そこで2017(平成29)年より6車線化の工事が始まり、利便性が大いに向上しました。

2012  
2021



地域自治組織設立総会



大口北保育園



多世代が集う憩い広場

## 2012

町制50周年

宮城県南三陸町に職員長期派遣  
大口南小学校新校舎竣工

- 東京スカイツリー開業
- ロンドンオリンピック開催

## 2013

町内3地域で  
地域自治組織設立

## 2014

町立中保育園民営化  
生きがい活動支援センター竣工  
さつきヶ丘防災センター竣工

- 消費税8%に引き上げ

## 2015

松江市姉妹都市盟約の締結  
第7次大口町総合計画策定

## 2016

松江市災害時相互応援協定締結

- リオデジャネイロオリンピック開催
- SMAP 解散

## 2017

国道41号6車線化工事着手

- レゴランド開業
- 藤井聡太棋士29連勝達成

## 2018

- ワールドカップロシア大会開催
- 安室奈美恵引退

## 2019

多世代が集う憩い広場竣工  
国道155号4車線化工事着手

- 新年号「令和」に改元
- 消費税10%に引き上げ
- ラグビーワールドカップ日本大会開催

## 2020

「おおぐち観鋭桜」植樹を開始  
大口町子育て世代包括支援センター開設

- 新型コロナ感染拡大で  
非常事態宣言、全国一斉休校
- 「鬼滅の刃無限列車編」公開  
日本歴代興行収入第1位達成

## 2021

- 東京オリンピック1年延期で開催  
史上最多のメダル58個獲得
- 新型コロナウイルスのワクチン接種開始

Back To The 60'

# 写真で見る 大口町いま・むかし

大口町となって60年。  
その間にまちの景色は大きく変貌しました。“あの頃”と“今”、変わったところ、変わっていないところ…皆さんが普段見る風景はどうですか？  
まちの風景の「いま」と「むかし」をご覧ください。比べてみてください。



- 1** 上小口商店街前に停車する名鉄バス 1966(昭和41)年頃  
当時、上小口商店街は民成紡績(株)(現トヨタ紡織(株))の操業により活気がありました。写真には商店が立ち並び、道路右手には民成紡績(株)の塀が続いています。



- 4** 大口町立南保育園 1982(昭和57)年頃  
南保育園は、1950(昭和25)年に設置された時、大口南小学校の敷地内にありました。その後、写真にある小学校の西側、現在は小学校の駐車場がある場所へ移転します。そして1983(昭和58)年、現在の保育園がある場所に移転しました。



現在



- 5** 大口町農業協同組合 1962(昭和37)年  
現在のJA愛知北大口支店は、町制施行当時も同じ場所にありました。写真奥には当時の大口町役場の建物も写っています。道路向かいにあたる写真左側の生垣は、大口中学校の敷地です。



現在

現在

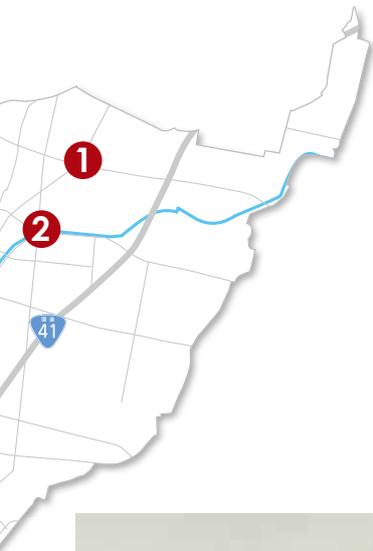


現在



## 2 六部橋付近の五条川桜並木 1962(昭和37)年

五条川の桜並木は植樹後約10年が過ぎ、立派な花を咲かせています。五条川の奥には六部橋が見え、左端には大口北小学校の木造校舎が垣間見えます。写真右側には、当時の北保育所園舎があります。



現在



## 3 同興紡績株式会社を南から見る 1962(昭和37)年

現在のMEGAドン・キホーテ UNY大口店は、当時、同興紡績(株)がありました。その手前には五条川が流れていますが、桜がまだ遠目から目立つほど成長していません。道路も未舗装です。

現在



## 6 大口神社 1962(昭和37)年

1952(昭和27)年に建立された大口神社は、西南戦争からアジア・太平洋戦争までの戦没者を祀っていました。2008(平成20)年に新生大口中学校が誕生した際、標柱だけそのまま残し、御霊は大口交番の北側にある平和記念公園内に納められました。

# 役場周辺いま・むかし

1962  
(昭和37)年  
ごろ



大口町農業協同組合

1962  
(昭和37)年  
ごろ



大口神社

1962  
(昭和37)年  
ごろ



大口中学校



JA愛知北農協大口支店

現在



大口中学校

現在



1962  
(昭和37)年  
ごろ



大口町公民館

1962  
(昭和37)年  
ごろ



現在

現在



町民会館



大口町役場

# 大口町史

## ～現代史編～

『大口町史～現代史編～』は、1945(昭和20)年から現在に至るまでの町の歴史に加え、住民の皆さんからお寄せいただいた当時の想いを盛り込むことにより、「記録」と「記憶」を後世に伝え、将来のまちづくりに活かしていくことを目的に、現在編さん事業を進めています。

### 町史掲載予定のコラムを一部紹介

#### 農繁休暇

あの頃は、百姓というのは非常に手間がかかり、小学生といえども、大事な働き手ということで、手伝わってもらわないかんで、休みがありました。

調べてみますと、昭和32年には6月11日から3日間、7月にも3日間、それから、11月にも4日間の農繁休暇。今、こんなに学校を休んだら、指導要領どおりやれるのかと思うくらいですが、昔はそういうのはどうだったのかなあ。

多分、6月は麦の収穫、7月は田植え、11月は稲刈りのためです。もっと前は、養蚕休みもあったそうですが、私らが入学した頃にはありませんでした。中学校にも、もちろん農繁休暇がありました。

小学校低学年ですと、なかなか田植えも難しいので、子守をしたり家の留守番をしたりして頑張っていました。

私の住む集落では、圃場整備される前ですので、ちっちゃな田んぼの田植えを共同でやりました。集会場に炊事場をつくって、昼と夜、料理をつくる人、田植えをする人、それから子守をする人。主婦連というか婦人会というのが割と活発でした。

## 大口町史～現代史編～

- 【目次】 第1編 自然  
第2編 政治・経済  
第3編 暮らしと文化  
第4編 地域の変化

各章節内には、当時の想いをつづった「コラム」を掲載!! 12月末刊行予定です! 刊行までもうしばらくお待ちください。

### 家

私の住む地区に30軒の家があり、そのうち瓦屋根の家が12軒、さらにそのうちに2階造りの家が7軒あっていずれも屋根は切妻でした。残る家の屋根は草屋根と言って小麦の茅を乾燥した物を用いて屋根を葺いていました。草屋根は数年おきに葺き替えなければならないので、小麦の茅を保存する大事な仕事がありました。どこの家も屋根裏(「ツシ」と言った)に、茅や薪を保存してました。

かまどで火を焚くので、初期消火なども考えて夜寝る前に水瓶を満水しておくよう親は言いました。

かまど(「クド」と言った)について、昭和初期は和くど(煙突がなく土を焼いて焚口が2つあるもの)が多かった。昭和15年頃より西洋くど(煉瓦を長方形に積んで造り、中段にロストルを入れて焚口には開閉式の金属の扉を付け、下から空気を入れて煙突に出すもの)に移行しました。

.....

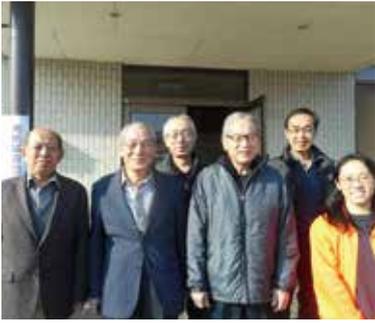
### 五条川の改修と桜の植樹の記憶

昭和27年に現在の大口町秋田から上小口に嫁入りした私は、年末に里帰りする際、義母が自転車の後ろに私を乗せて送ってくれました。五条川沿いの未舗装の道を転びそうになりながら走りましたが、堤防には桜の木が途切れることなく植えられていた記憶があります。

.....



大人になっても  
ずっと住みたいと  
思えるほっとする町、  
大町



子どもたちが  
大人になっても  
笑顔で喜らせる大町町で  
ありますように…

これからも  
大町町が繁栄  
しますように



町制 60周年を一緒にお祝いしようと  
町民の皆さんが撮った笑顔の写真を集めました。



桜のまちの  
大口町で生まれ、  
大口町で暮らす、  
幸せです



子どもに優しい  
まちづくりを  
期待しています



自然豊かで  
いろいろな生き物に  
ふれ合える大口町が  
大好きです



# 大口町制施行 60 周年記念事業

## 役場南ひろば

五条川の桜並木を楽しめる憩いの場

記念事業のひとつとして、役場の南側に整備し 2022(令和4)年11月1日にオープンしました。ラグビーゴールやバスケットゴール、健康遊具を備え、春には五条川の桜並木を楽しめる憩いの場として利用していただけます。



オープンの式典で「おおぐち観鋭桜」を町議会議員みなさんで植樹しました。また、江口昌史副議長によりキックオフを行い、式に花を添えていただきました。



**花見橋** ひろばの南側を流れる五条川にかかる木製の橋。四季折々の五条川堤の景色を楽しむことができる新たな名所となりました。



役場南ひろばは、災害時に緊急避難場所として活用します

## 中嶋城跡

役場南ひろばの周辺には、かつて中嶋氏の居城があったと言われています。過去の地籍図に城跡と考えられる区画の存在が窺え、その構造は、1952(昭和27)年に施工した改修工事前の五条川を堀の一部として利用し、方形の堀をめぐらせていたことがわかります。恐らく、堀に囲まれた平坦地に建物があったと推定できます。このことから、いわゆる天守を持つ城郭のような姿ではなく、中嶋氏の居館としての機能が強い城であったと考えられます。

城主であった中嶋氏については、永禄年間(1558~1569)、織田信長が尾張国を統一する過程で、小口城(現在の大口町城屋敷一丁目地内)を攻めた際、中嶋豊後守という人物が小口城主でした。当時、中嶋豊後守は犬山城の家老もかねており、敵対する信長と戦ったそうです。



丹羽郡稲木庄大屋敷村絵図面  
(徳川林政史研究所 所蔵)



中嶋佐兵衛佑城跡 部分拡大

## 大口町制施行60周年記念事業 企業のご協力

大口町に工場や部品センターをおき、世界中のものづくりに貢献している企業から大口町の子どもたちに、ものづくり・スポーツに興味をもってもらいたいと、町制60周年を記念して貴重な機会をいただきました。

### 株式会社東海理化



大口町を本拠地にし活躍している東海理化女子ソフトボール部  
チーム(東海理化 チェリー ブロッサム CHERRY BLOSSOMS)の試合を観戦しました。

オークマ本社工場で、最新の工作機械(大口町で生まれた、ロボットと一体化した世界初の機械など)の紹介のあと、身近なものが工作機械で作られていることを伺い、熟練技能者と金属を使ったコマづくりをおこないました。

### オークマ株式会社



### ヤマザキマザック株式会社



ヤマザキマザックが創業100周年を記念して2019年に開業した工作機械博物館の館内見学とモノづくり体験をおこないました。

## 株式会社青山製作所



青山製作所本社大口工場で、青山製作所の製品や、取り組みを聞いたあと、製造工程を忠実に再現した型を使った紙粘土でのねじ作りや、金属の板を使った鍍金<sup>めっき</sup>工程の模擬体験をおこないました。

リンナイ大口工場で、テーブルコンロや食洗機の製造工程や商品開発に使用する大型試験装置を見学。工場で利用している動力を使わない「からくり設備」の仕組みを疑似体験したあと、社員食堂での昼食体験をしました。

## リンナイ株式会社



## トヨタ自動車株式会社 大口部品センター



部品センターの見学や詰め合わせ体験、KY(危険予知)体験をし、普段見ることのできない場所の見学など貴重な機会をいただきました。

## 大口町制施行60周年記念事業

### 町制施行60周年ロゴ缶バッジ

(株)東海理化様から寄贈いただき  
各イベントで配布しました。



多数応募いただいた  
中から、みなさんの投票で  
選ばれました



町制施行60周年記念ロゴマーク  
制作者 恒川日和さん

### ロゴマークに込められた想い

大口町を象徴する桜を赤色で大きくあしらひ、パッと見て華やかな印象のあるデザインです。二つの左右対象の円は、流れるような立体感と石榴色(ピンク色に近い赤)を取り入れたことによって、印象が硬くなりすぎず、全体的に程よく柔らかい印象を与えます。また、太めのゴシック体の文字を取り入れることで、可愛らしさも加わり、親しみやすくもあります。コロナ禍を払拭し、大口町の60周年を華やかに祝い、若者からご年配の方まで、皆さんに愛用していただけるようにと願い、制作しました。



### オリジナルフレーム切手

切手に使用する写真を住民の皆さんから募集し、日本郵便(株)東海支社様のご協力のもと大口町のオリジナルフレーム切手を作成しました。

### 私の好きな大口町 絵・作文募集

住民の皆さんが後世に残したいと思う「私の好きな大口町」をテーマにした絵や作文を募集し、たくさんの応募をいただきました。



### 役場などで町制60周年をPR

役場の玄関や花壇、れんげ畑を飾ったり、役場職員が町制60周年のロゴマークをあしらった、カラフルなオリジナルポロシャツを着て、来庁者の皆さんにPRしました。



FDA12号機  
(ホワイト)

### 飛行機で町制60周年をPR

フジドリームエアラインズの飛行機(12号機)の座席に使用されるヘッドレストカバーに大口町と姉妹都市の松江市のシンボルを掲載し、ご利用される方へ町制60周年をPRしました。



▲前方



▲後方

※3枚の写真は(株)フジドリームエアラインズ様からご提供いただきました

### ダッシュマンが町制60周年をPR

MEGAドン・キホーテUNY  
大口店の2周年とコラボ。  
おおぐち元気戦隊ダッシュ  
マンが出動し撮影会やお菓  
子を配りました。



### 住民のみなさんが写した 大口町を紹介します



### きかなきやもったいない!? 誰でもわかる大口町のあゆみ トークセッション



### さくらメッセージ

台風など寿命を迎えた桜  
の木で作ったコースター  
にありがとうのメッセー  
ジを集めました。



歴史民俗資料館学芸員、町史  
編さん室職員、60周年記念事  
業推進委員の4人が大口町の  
あゆみについて会場も巻き込  
みトークを繰り広げました。

# 大口町制施行60周年記念事業

## 大口町制60周年記念給食

町内小中学校の記念給食



町内小中学校、保育園で地産地消を意識した記念給食を提供し、SDGsにもつながる取り組みを行いました。



保育園のお楽しみ給食



## 様々な企画で町制60周年を盛り上げました

元日本代表選手が教える！  
親子ラグビー体験教室

町制60周年だもんで☆  
やろ舞いフェスティバル

参加作品募集！  
松江水燈路  
2022

企画展 ひなまつり  
(歴史民俗資料館)

10年後の自分へのメッセージ  
(タイムカプセルレター) 募集

目指せ  
60回チャレンジ  
(いきいき  
カード発行者)

秋の企画展 60年のあゆみ  
～世の中のうつりかわりとともに～  
(歴史民俗資料館)

測ってみよう！  
体力と健康レベル

さくらマルシェ

体質改善！  
健康講座

大口まるっと  
クイズラリー

60周年記念映像を募集します！  
～60周年記念映像テーマ  
「今の大口町の姿を後世に残す」～

町制60周年記念  
第14回豊瀬五会民踊のつどい



## 令和4年度あれこれ



### 大口西小学校長寿命化改修工事

建物の耐久性の向上、建物の機能や性能の向上といった長寿命化改修工事を実施。読書と学習スペースを備えたメディアセンターを整備しました。また、2023(令和5)年8月に中庭に大屋根広場が整備されます。



### 町道役場前線改良工事

2001(平成13)年に現在の町道役場前線として計画されたこの道は、町道小口線と町道柏森大口線をつなぐ重要路線で、コミュニティバスの停留所があることから、待避所を設けるなど再整備されました。



### おおぐち町民一日議会

住民の皆さんにまちづくりへの関心を持っていただくことなどを目的に開催しました。当日は6人の方が一日議員となり、身近な問題について質問や提案を行いました。



### 地域懇談会

コロナ禍で中止していた地域懇談会を3年ぶりに女性の方を対象に開催。『長く住み続けたい「まち」と「まちづくり」について』をテーマに女性目線のご意見をいただきました。

## 新農業法人設立

将来の大口町の農地を守ることを目的に、耕作放棄地の増加などの課題を解決するため、2022(令和4)年11月28日に(株)ユニバーサルファーム大口を設立しました。



松江城天守国宝指定5周年記念式典

## 姉妹都市との交流

松江城と城下町を整備し、「松江開府の祖」と称される堀尾吉晴公の生誕地が大町という縁で、2015(平成27)年8月29日に島根県松江市と姉妹都市提携を結びました。400有余年にわたる堀尾吉晴公とのお縁を引き継ぎ、両市町の行政間における情報交換や施策交流、民間交流のさらなる拡大を進めています。



役場南ひろばへ植樹

ひろば竣工の記念に、松江市の花である椿の「亀田山」を寄贈いただき、広場内に植樹を行いました。



松江サマースクール/ウインタースクール

夏に町内の小学6年生が松江市を訪問し、冬には松江市の小学6年生が来町しました。堀尾吉晴公のゆかりの地など両市町の繋がり歴史を学びました。



この他にも、大町中学校の修学旅行、松江市内へのおおぐち観鋭桜の植樹、松江水燈路への作品出展、国宝松江城マラソンへの参加、大町ふれあいまつりへの出店、やろ舞い大祭への参加、来待石彫刻体験講座などさまざまなところで交流が盛んに行われています。



# 大口町の四季折々

4月

金助桜まつり



4月

れんげまつり



8月

五条川自然塾



9月

やろ舞い大祭



10月

町民体育祭



10月

伝統芸能発表会



11月

ふれあいまつり



2月

おおぐち合唱祭



3月

桜並木健康ジョギング



みんなで進める  
自立と共助のまちづくり

# 基本目標

# 1



大口幼稚園

## 次代を担う子ども・ 若者の育成



ラ・モーナ幼稚園



西保育園

子育てや子ども・若者を地域全体で見守り育てることで、子育て世代が安心して子どもを産み育てられる環境づくりを進めるとともに、学校・地域・家庭の連携による教育力の向上を通じて、子どもたちの確かな学力や個性を伸ばし、自立して生き抜く力を育むことで、大口町の次代を担う人づくりを推進します。



大口南小学校



大口中学校



南保育園

みんなで進める  
自立と共助のまちづくり

## 基本目標

# 2

新型コロナウイルスワクチン接種



ハートフル大町



南地域見守り支え合い勉強会



## 健康で 安心な暮らし

桜並木健康ジョギング



北保育園 感謝の集い



年齢や障がいの有無に関わらず、誰もが住み慣れたこの大町町でいきいきと自分らしく生活できるように、ライフステージに応じた健康づくりに取り組むことができる環境を整えるとともに、医療や福祉、介護等の関係機関との連携による包括的な支援体制の構築と、適切な医療・介護サービスの提供に努めます。

また、身近な暮らしにおける支え合い・助け合いの地域福祉を充実させるとともに、各種社会保障制度の啓発と適正な運用を進めることで、安心して暮らし続けられる環境づくりを推進します。

さつきちとせ会 出前講座



サロン陽だまり



みんなで進める  
自立と共助のまちづくり

## 基本目標

# 3

小型ポンプ操法大会



避難・防災訓練



つれさり防止教室



## 災害や犯罪に強く 豊かな生活基盤を 創造する

江南警察署大口交番



災害や犯罪、交通事故などから住民の大切な生命や財産を守るために、災害に強い都市基盤の整備を進めるとともに、関係者間の連携を通じて地域の自主的な防災・防犯・交通安全活動の一層の充実を図り、安心して暮らせる安全なまちづくりを進めます。

また、豊かで快適な日常生活や地域経済の発展を支えるために、効率性や安全性、環境に配慮した道路環境の整備や、既存ストックを活かした計画的かつ魅力的な市街地形成、安全・安心な住まいの確保、衛生的で良好な水辺環境づくりを進めます。

青色防犯パトロール



避難・防災訓練



自転車安全走行教室



みんなで進める  
自立と共助のまちづくり

## 基本目標

# 4



ウィル大ロスポーツクラブ  
多目スポーツ活動



人の知恵・技・  
情報が活きる  
元気コミュニティを  
創造する

多文化共生レインボー  
いんどりお弁当づくりと食育教室



図書館まつり



より多くの住民が、地域での居場所や仲間を得て、生涯を通じて生きがいを持って暮らすことができるように、住民の主体的な生涯学習・スポーツ活動の充実に努めるとともに、地域に根ざした歴史・文化資源の保全及び次世代への継承、図書館を核としたひと・モノ・情報・文化の交流などを推進します。

また、性別や国籍、文化の違いを問わず、誰もが地域社会の一員として互いに尊重し協力し合えるように、男女共同参画や国際交流、多文化共生を推進し、多様性を認め合える活力あるコミュニティの創造に努めます。

伝統芸能発表会



芸能発表会



みんなで進める  
自立と共助のまちづくり

## 基本目標

# 5



## 未来へと引き継ぐ 環境保全とまちの 活力を創造する



未来に向けて、豊かな自然環境や快適な住環境を継承していくために、ごみの減量やりサイクル、環境衛生の推進、生物多様性の保全などにより、環境負荷の少ない循環型地域社会の形成に努めるとともに、身近な農地や河川、公園、緑地などの自然環境の保全、整備により、うるおいのあるまちづくりを進めます。

また、本町の成長力の源となる農業・商業・工業のバランスのとれた地域産業の活性化に向けて、産業集積や交通利便性などの強みを活かした新たな産業の誘致や育成、既存企業の高度化や人材育成・確保等を進め、合わせて安定した雇用機会の確保・創出に努めます。

※人（住民）をまちの「財」（＝宝）として捉え、「人材」を「人財」と表現しています。



みんなで進める  
自立と共助のまちづくり

## 基本目標

# 6



中地域自治組織



南地域自治組織

## 持続可能な 地域経営



やろ舞い大祭



北地域自治組織

将来世代に負担を残すことのない持続可能な地域経営を推進するために、行政区や地域自治組織の組織・活動の強化・充実を図るとともに、まちづくり団体やNPO等の活動支援などにより、自立と協働のまちづくりを一層推進します。

また、住民の満足度の高い効率的かつ効果的な行政経営と健全な財政運営に向けて、継続的な行政改革と民間活力の積極的な導入に努めるとともに、多様な媒体や手段による広報・広聴の充実、情報公開と個人情報保護の適切な運用等により、住民の意向を反映した透明性の高い施策・事業を推進します。



おおぐち元気戦隊ダッシュマン



広報おおぐち

# 大口町マップ



⑫大口中学校



⑬大口交番



①堀尾跡公園



②大口南小学校





⑪西保育園



⑩北保育園



⑨子育て支援センター



⑧小口城址公園



⑥白山ふれあいの森



⑦多世代が集う憩い広場



④オークマグラウンド  
(大口町総合運動場)



③大口町健康文化センター  
(トレーニングセンター 5F)



(大口町歴史民俗資料館 3F)

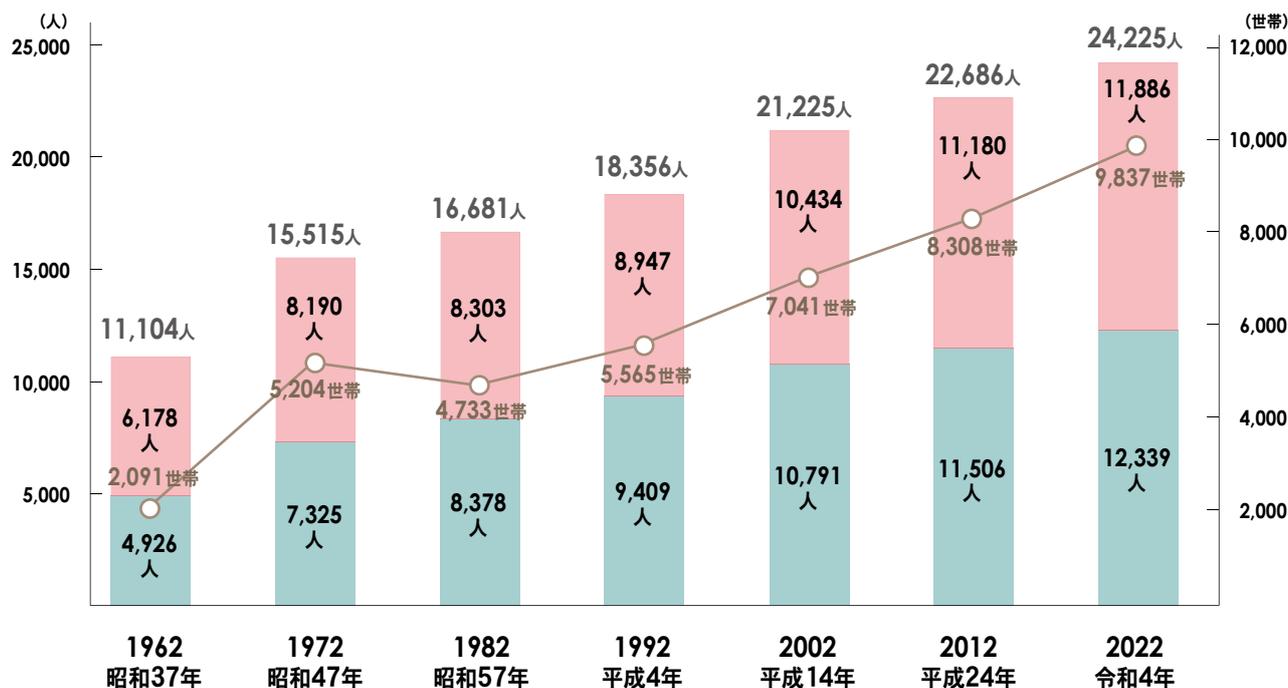


⑤オークマ温水プール  
(大口町温水プール)

# 大口町 統計データ

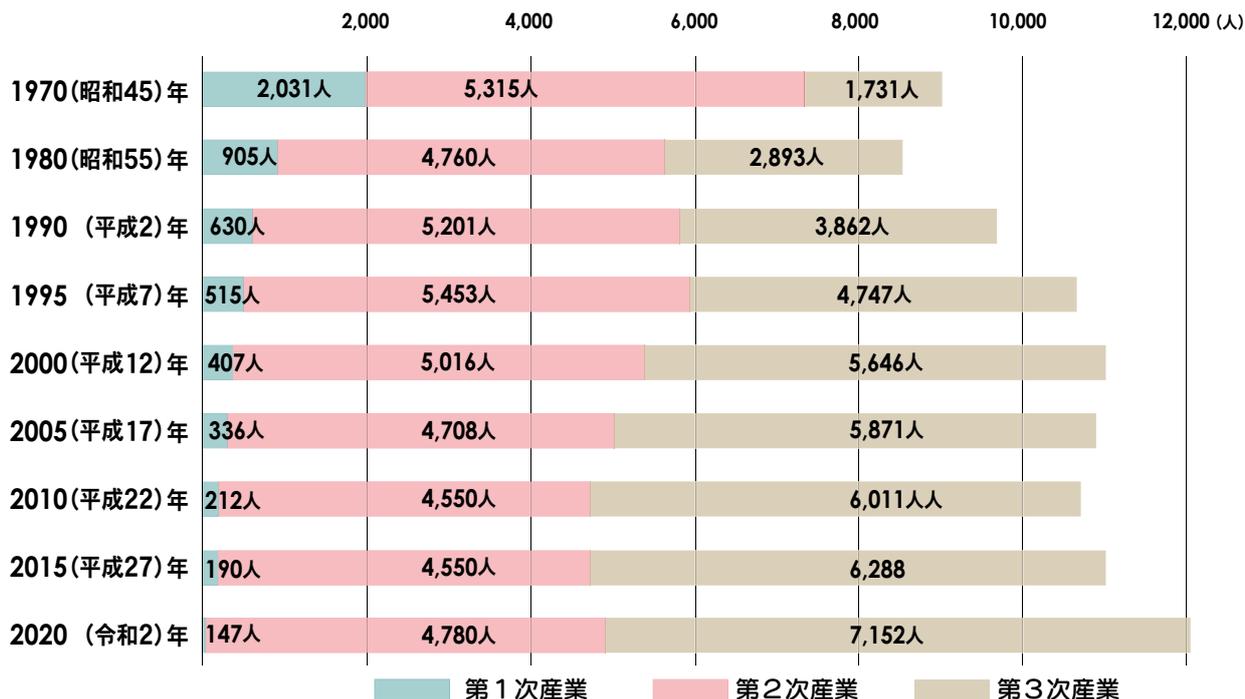
## 人口・世帯数の推移

住民基本台帳による 各年4月1日現在 男 女 世帯数



## 産業別就業人口

出典：国勢調査（各年10月1日現在）

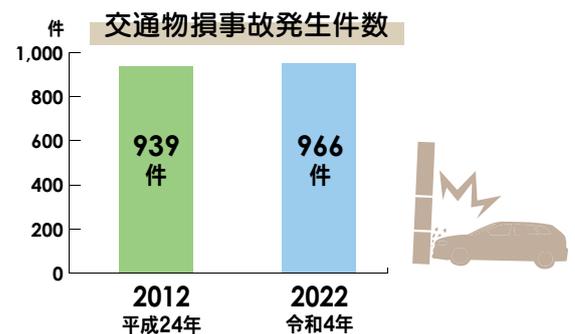
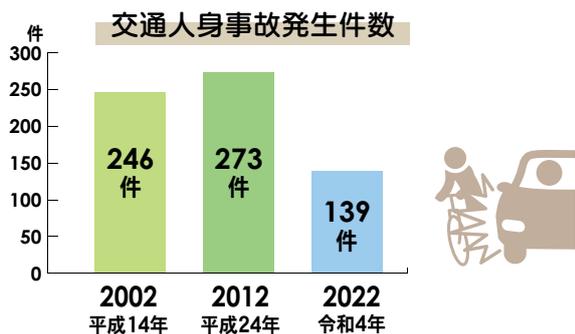
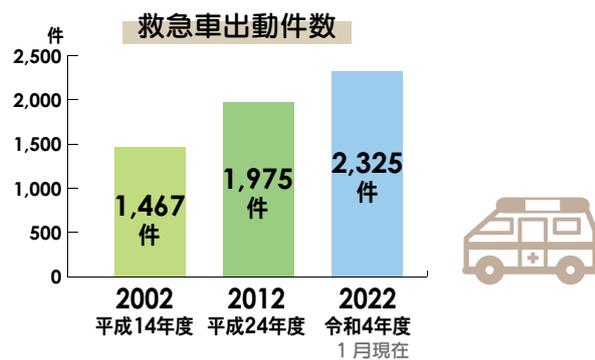
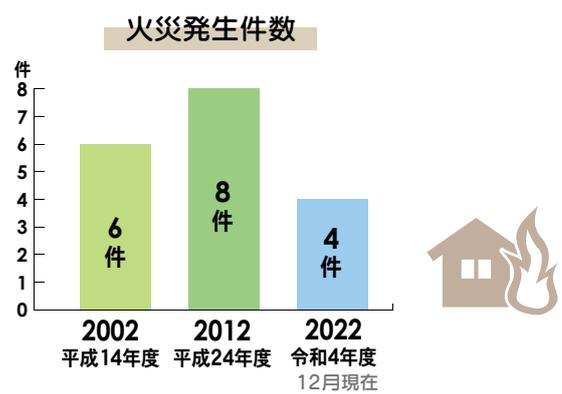
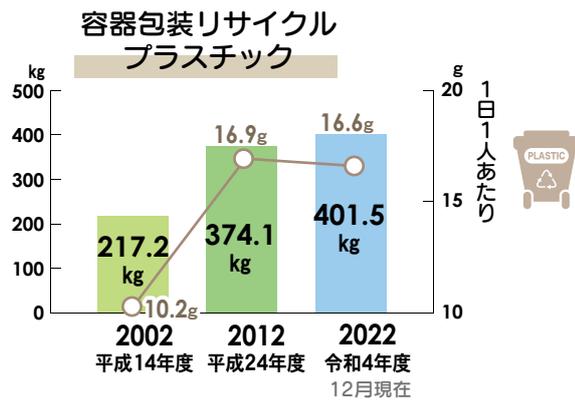
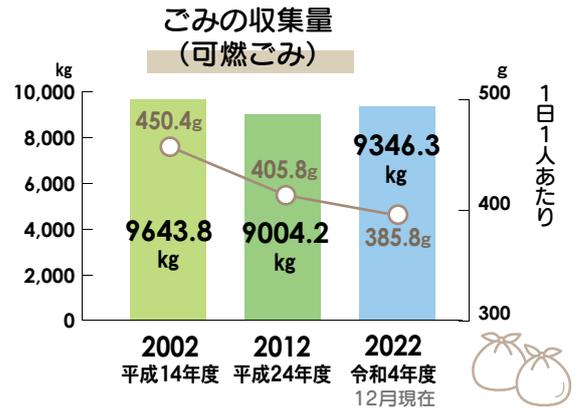
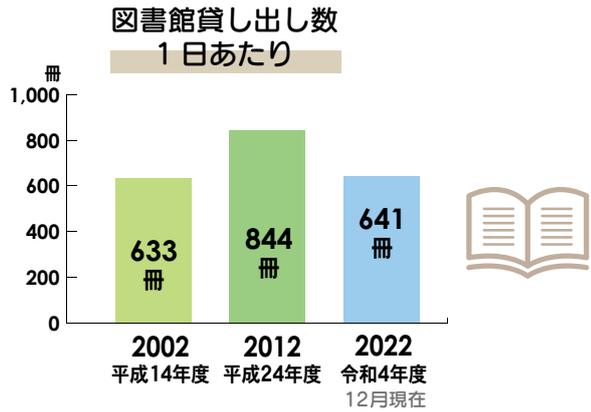


名前番付 (男性)		漢字/よみ	
横網	誠	58人	ひろし 142人
大関	直樹	47人	たかし 135人
関脇	勝	41人	ゆうき 120人
小結	達也	31人	あきら 93人

名前番付 (女性)		漢字/よみ	
横網	和子	75人	けいこ 177人
大関	幸子	73人	ようこ 131人
関脇	洋子	65人	ひろこ 125人
小結	久美子	58人	とものこ 106人

名字番付	
横網	鈴木 536人
大関	近藤 457人
関脇	伊藤 453人
小結	丹羽 426人

※令和5年1月現在



輝く水と緑  
元気な暮らし広がる  
自治のまちおおぐち



大口町制施行60周年記念誌



発行 / 愛知県 大口町  
〒480-0144 愛知県丹羽郡大口町下小口七丁目155番地  
TEL/0587-95-1616(秘書広報室)  
発行年月 / 2023(令和5)年3月  
編集 / 大口町 NPO登録団体 ZOOM

